



J.フロントリテイリング<3086>、子会社でファッショビル運営のパルコ<8251>をTOBにより完全子会社化



百貨店グループ大手のJ.フロントリテイリングは2019年12月26日、子会社でファッショビルを運営するパルコをTOB（株式公開買い付け）で完全子会社化すると発表した。TOB成立後はパルコの上場を廃止する見通し。

現在、J.フロントはパルコの普通株の64.98%を保有している。共同での店舗開発や販売促進などに欠かせないグループ資源の集約と管理・開発の一元化や事業基盤の強化、経営効率の向上が狙い。パルコは今回のTOBに賛同し、株主にも応募を推奨している。

すでに第2株主のイオンと第3株主のクレディセゾンが保有する合計17.65%の株式についてはTOBに応募することが決まった。

買付価格は1株1850円。TOB公表前営業日の終値1364円に対して35.63%のプレミアムを加えた。買付予定数は3553万4216株で、買付総額は約660億円。買付期間は2019年12月27日～2020年2月17日。決済の開始日は開始日は2月25日。